



2023年10月27日

各 位

上場会社名 株式会社 鶴弥
 代表者 代表取締役社長 鶴見 哲
 (コード番号 5386)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 満田 勝己
 (TEL 0569-29-7311)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2024年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,650	90	140	90	11.76
今回修正予想(B)	3,219	74	149	98	12.84
増減額(B-A)	△430	△15	9	8	
増減率(%)	△11.8	△17.0	6.5	9.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	3,481	△88	△55	△43	△5.74

2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	95	190	120	15.68
今回修正予想(B)	7,070	95	190	120	15.68
増減額(B-A)	△430	0	0	0	
増減率(%)	△5.7	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	7,143	△228	△104	△90	△11.88

修正の理由

<第2四半期累計期間>

売上高につきましては、市場を大きく左右する持家着工戸数が当初想定を大きく下回ったことにより、売上高は前回発表を下回る見込みであります。

利益につきましては、コスト削減対策を講ずるも工場稼働率低下の影響が大きく、営業利益は計画を下回る見込みとなる一方で、資産効率の悪化した不動産の賃貸活用等を進めたことで経常利益は計画を上回る見込みとなりました。よって、上記の通り修正します。

<通期>

売上高につきましては、第2四半期累計期間の業績予想を踏まえ、前回発表予想を下回る見込みであります。

一方で、営業利益・経常利益・当期純利益につきましては、燃料価格の高騰や売上高減少の影響を受けるものの、2023年4月実施の製品価格改定による適正価格の浸透に引き続き注力することで、当初計画を据え置きます。

よって、上記の通り修正します。

(注)業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年4月28日発表)	円 銭 —	円 銭 2.50	円 銭 —	円 銭 2.50	円 銭 5.00
今回修正予想	—	3.00	—	2.00	5.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2023年3月期)	—	2.00	—	2.00	4.00

修正の理由

当社は、開示している配当政策の通り、将来に向けた安定的な収益基盤づくりのための内部留保を考慮しつつ、安定的かつ高水準の利益配分を継続的に行うことを基本方針としております。
上記配当方針のもと、業績予想の修正等を勘案した結果、上記の通り2024年3月期第2四半期末及び同期末の配当予想を修正させていただきます。

以 上